

川崎市議会議員 松川正二郎

様

中原区
編集室

町田 優依

TEL: 044-741-4111 FAX: 044-741-4002

掲載日	掲載版	面	サイズ
2022/01/01	中原区版	中面	11.61cm × 4段

市政報告 Vol.17

中原区誕生から半世紀

くなかはらの魅力のひとつをアップさせる

川崎市議会議員 松川正二郎



松川正二郎プロフィール
 NPO防災・防犯ネットワーク
 中原支部長
 中原区町内会連絡協議会理事
 (新丸子町内会会長)
 丸子地区社会福祉協議会副会長
 中原消防団丸子分団班長
 HP <http://matsukawa.top/>
 FB <https://www.facebook.com/shoujirou.matsukawa>
 TEL 044-328-9619

令和四年は中原区が1972年に区制を敷いて50周年を迎えます。これを受け、令和四年度を通じて区民が参加できる記念事業の実施方針が策定されました。区民祭など区民が主体となつて行われる催しなどを記念事業として後援していくの

お健やかな新年をお迎へになられたこと存じます。区内には様々なイベントがあります。その一つに丸子橋周縁の丸子の渡しまつりがあります。かつて江戸へ渡り、丸子の渡しまつりが行われていた。その歴史や文化を伝えるため平成26年度から始まった催しです。ここ数年の丸子橋周縁には、丸子の渡しまつり」が試行されました。近年、台風や感染症の影響で中断を余儀なくされておりましたが、今日では、地区社会福祉協議会の福祉まつりや川崎市の主催の体験型イベントが同時開催されるなど発展を続けています。また、当該地区では地元町内会をはじめ、丸子多摩川観光協会が近隣の方々に楽しんで頂くことを目的に一昨年より花火の打上を試みています。

このように様々な取組が個別に進められていますが、これらを丁寧に繋げていくことによって、一層の丸子橋周縁地域の魅力向上の可能性が有るように思います。

中原区制50周年を契機に、家族そろって渡し船に乗り、鮎の塩焼きを食べて、様々な体験にチャレンジし、多摩川で一日遊んで、夜には花火が打ち上げる、ニューノーマルとしても楽しめる、そんな丸子橋周縁を作り上げていければと考えています。

川崎市議会議員 松川正二郎

044-328-9619

<http://matsukawa.top/>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までに返送ください

訂正なし。印刷作業を進めて下さい

訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい

訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン

令和 年 月 日

●限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。●締切り日時までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。●印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。●原稿内のPDFロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。